

30:12 まことに主はこう仰せられる。「あなたの傷はいやしにくく、あなたの打ち傷は痛んでいる。

30:13 あなたの訴えを弁護する者もなく、はれものに薬をつけて、あなたをいやす者もない。

30:14 あなたの恋人はみな、あなたを忘れ、あなたを尋ねようともしない。わたしが、敵を打つようにあなたを打ち、ひどい懲らしめをしたからだ。あなたの咎が大きく、あなたの罪が重いために。

30:15 なぜ、あなたは自分の傷のために叫ぶのか。あなたの痛みは直らないのか。あなたの咎が大きく、あなたの罪が重いために、わたしはこれらの事を、あなたにしたのだ。

30:16 しかし、あなたを食う者はみな、かえって食われ、あなたの敵はみな、とりこになって行き、あなたから略奪した者は、略奪され、あなたをかすめ奪った者は、わたしがみな獲物として与える。

30:17 わたしがあなたの傷を直し、あなたの打ち傷をいやすからだ。・・・主の御告げ。・・・あなたが、捨てられた女、だれも尋ねて来ないシオン、と呼ばれたからだ。」

30:18 主はこう仰せられる。「見よ。わたしはヤコブの天幕の捕われ人を帰らせ、その住まいをあわれもう。町はその廃墟の上に建て直され、宮殿は、その定められている所に建つ。

30:19 彼らの中から、感謝と、喜び笑う声がわき出る。わたしは人をふやして減らさず、彼らを尊くして、軽んじられないようにする。

30:20 その子たちは昔のようになり、その会

衆はわたしの前で堅く立てられる。わたしはこれを圧迫する者をみな罰する。

30:21 その権力者は、彼らのうちのひとり、その支配者はその中から出る。わたしは彼を近づけ、彼はわたしに近づく。わたしに近づくためにいのちをかける者は、いったいだれなのか。・・・主の御告げ。・・・

30:22 あなたがたはわたしの民となり、わたしはあなたがたの神となる。」

30:23 見よ。主の暴風、・・・憤り。・・・吹きつける暴風が起り、悪者の頭上にうずを巻く。

30:24 主の燃える怒りは、御心の思うところを行なって、成し遂げるまで去ることはない。終わりの日に、あなたがたはそれを悟ろう。

主から罰せられたイスラエルの民でしたが、主の愛は変わりません。イスラエルを苦しめた者を、主は罰してくださいます。また「わたしがあなたの傷を直し、あなたの打ち傷をいやす」と、主は約束してくださいます。

またイスラエル（ここではヤコブと表現）を回復してくださると」というようにです。主のこらしめや試練にあっている人は、このような主の回復を見せていただきましょう。21節にある「その権力者」とは、メシヤ預言です。私たちもこのメシヤであるイエス様につく者として、回復のために「命をかける」者として、希望の使者とされましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

